

令和6年度
香川高等専門学校
単位互換科目履修案内



香川高専

令和6年度 香川高等専門学校単位互換科目について、下記のとおり募集します。

1 単位互換の制度について

香川大学と香川高等専門学校（以下「香川高専」といいます。）は、相互の交流と協力を促進し、教育内容の充実を図ることを目的として授業科目の単位互換協定を締結しています。

この協定により、香川大学の学生の皆さんが、香川高専の授業科目を履修し、そこで修得した単位を、香川大学が単位として認定するものです。

この制度により受け入れられた学生は、香川高専では「特別聴講学生」となります。

2 授業料について

この特別聴講学生については、検定料、入学料、授業料及び単位認定試験料の納付は必要ありません。

（ただし、実験・実習・実技等でかかる教材費等については、実費を徴収する場合があります。）

3 単位互換履修対象授業科目・受入人数・集合場所

履修対象授業科目は、別紙「シラバス」記載のとおりです。

受入人数は、若干名です。受講希望者多数（本校希望者含む）の場合は、受入できない場合がありますので、ご了承ください。

集合場所は受講決定後、連絡します。

4 手続方法等

（1）受講者の資格

香川大学の学生で香川大学が許可した方は、どなたでも受講の資格があります。

（2）履修期間

履修する授業科目の開講期間とします。

（3）履修手続

①「単位互換科目履修願」等の提出

履修を希望する科目について「単位互換科目履修願」及び「写真票」を下記期間内に香川大学へ提出して下さい。

提出期限 令和6年 10月 8日（火）【後期授業開始日 10月 1日】

②科目履修の許可

本校において、単位互換科目履修願により選考を行い、その結果を香川大学に連絡します。出願者へは香川大学から科目履修の許可が通知されます。

③特別聴講学生証

特別聴講学生は、本校が発行する特別聴講学生証の交付を受け、本校の施設・設備等を利用する際に携帯しなければなりません。

④履修の辞退

単位互換科目の履修許可を受けたものが、やむを得ない理由で履修を辞退する場合は香川大学を通じ辞退届を速やかに提出しなければなりません。

(4) 試験の実施方法

受験上の取扱い及び追試験の実施等については、本校学則等によります。
詳細は各科目担当教員の指示に従って下さい。

(5) 単位認定

本校の評価基準による成績通知に基づき、香川大学の授業科目の履修単位として認定
されます。
成績証明書は、原則として香川大学が発行します。

5 その他

(1) 本校の授業時間割について

1コマ	8 : 50 ~ 10 : 20
2コマ	10 : 30 ~ 12 : 00
3コマ	12 : 50 ~ 14 : 20
4コマ	14 : 30 ~ 16 : 00

この単位互換の実施についての詳細は、香川大学の担当窓口まで問い合わせして下さい。

アクセスマップ ACCESS MAP



詫間キャンパス アクセスルート

- JR 詫間駅からの交通
 - ・ 詫間駅前バス停留所より三豊市コミュニティバス「詫間線 大浜・名部戸行き」または「詫間三野線大浜行き」に乗りし、約 20 分後、「香川高専前」バス停にて下車
- JR 岡山・児島駅からの交通
 - ・ JR 岡山駅から JR 詫間駅間、約 90 分
 - ・ JR 児島駅から JR 詫間駅間、約 60 分
- 通学のための最寄り駅からの距離
 - ・ JR 詫間駅から詫間キャンパス間、約 6km
- 高松自動車道からの交通
 - ・ (東方面よりお越しの場合) 三豊島坂インターチェンジより約 20 分
 - ・ (西方面よりお越しの場合) さぬき豊中インターチェンジより約 30 分
- 高松空港からの交通
 - ・ 高松空港より車で約 60 分

詫間キャンパス
〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551
TEL.0875-83-8506

高松キャンパス アクセスルート

- JR 高松駅からの交通
 - ・ JR 高松駅バスターミナル③乗バス乗り場より「④由佐・空港行き」「④由佐・岩崎行き」「④池西・香南線行き」のいずれかに乗車、約 25 分後「小山」⑤バス停にて下車、徒歩約 10 分
 - ・ JR 高松駅バスターミナル③乗バス乗り場より「④薬林公園・御殿・奥立アール行き」乗車、約 30 分後「香川高専前」⑥バス停にて下車
- JR 岡山・児島駅からの交通
 - ・ JR 岡山駅から JR 高松駅間、約 60 分
 - ・ JR 児島駅から JR 高松駅間、約 30 分
- 通学のための最寄り駅からの距離
 - ・ JR 高松駅から高松キャンパス間、約 7km
 - ・ JR 薬林駅から高松キャンパス間、約 5km
 - ・ JR 猪飼駅から高松キャンパス間、約 5km
 - ・ ⑦コトデン円座駅から高松キャンパス間、約 4km
- 高松自動車道からの交通
 - ・ (西方面よりお越しの場合) 高松西インターチェンジより約 7 分
 - ・ (東方面よりお越しの場合) 高松織姫インターチェンジより約 5 分
- 高松空港からの交通
 - ・ 高松空港より車で約 20 分

高松キャンパス
〒761-8058 香川県高松市勅使町 355
TEL.087-869-3811

香川高等専門学校長 殿

下記のとおり貴校の授業科目を履修したいので出願します。

記

1. 出願者

所属大学 学籍番号		ふりがな 氏名		年 月 日生	男・女
所属大学 学部・学科等	大学	学部 科	学科 課程	第 学年次	
現住所	(〒 -)				
電話番号		携帯電話 (PHS)			
電子メール		※特別聴講学生 学籍番号			

※過去(現在)本校において履修許可された者のみ記入して下さい

2. 出願科目等

開設学科	学科	担当教員		※科目 コード	
科目名					
単位数		開講区分	前期・後期・通年・集中		
出願理由					

※本校において記入します

3. 本校における他科目の出願状況等

今回出願する 科目を希望順 に記入	1	前期・後期・通年・集中	単位
	2	前期・後期・通年・集中	単位
	3	前期・後期・通年・集中	単位
	4	前期・後期・通年・集中	単位
現在受講中、 又は過去に受 講した科目を 新しい順に記 入	1	平成 年度 前期・後期・通年・集中	
	2	平成 年度 前期・後期・通年・集中	
	3	平成 年度 前期・後期・通年・集中	
	4	平成 年度 前期・後期・通年・集中	

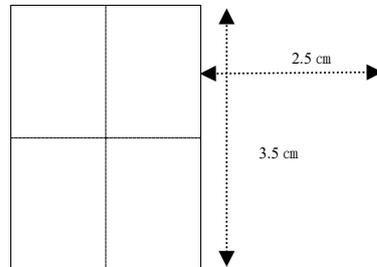
(注) この単位互換科目履修願は1科目について1枚提出して下さい。

これ以下は記入しないで下さい

審査結果	許可	不許可	学籍番号	
推薦順位 (高専序列)		推薦順位 (科目序列)		

写真票 (特別聴講学生用)

写真票



※ 特別聴講学生学籍番号

--

※この欄は記入しないで下さい。

正面上半身のカラー写真を中心線に合わせて貼り付けて下さい。

所属大学	
所属大学 学籍番号	

氏名	
生年月日	年 月 日生

複数科目を履修する場合でも1人、1部だけの提出で結構です。

香川高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	機械計測
科目基礎情報					
科目番号	244131		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	機械電子工学科 (2019年度以降入学者)		対象学年	4	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	谷口修, 堀込泰雄, 「計測工学 第2版」森北出版, ISBN 978-4-627-61161-0				
担当教員	嶋崎 真一				
到達目標					
<p>目標1: 測定器を線度器と端度器に分類できる。</p> <p>目標2: 測定時の系統誤差を, 原理図を用いて説明することができる。</p> <p>目標3: Abbeの原理を説明できる。</p> <p>目標4: 各種の拡大について, それらの原理・機構を説明できる。</p> <p>目標5: JISで定められた表記方法で角度を表現できる。</p> <p>目標6: 真直度, 平面度, 真円度の定義と測定法を図を用いて説明できる。</p> <p>目標7: 表面粗さのJIS規格3つを説明できる。</p> <p>目標8: 三針法によるねじの有効径の測定方法を図を用いて説明できる。</p>					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
線度器と端度器	測定器を線度器と端度器に分類できる。	線度器と端度器を説明できる。	線度器と端度器を説明できない。		
誤差	偶然誤差, 系統誤差について議論することができる。	測定時の系統誤差を, 原理図を用いて説明することができる。	測定時の誤差について, 説明できない。		
Abbeの原理	Abbeの原理を説明でき, 具体的な機器に基づいて議論することができる。	Abbeの原理を説明できる。	Abbeの原理を説明できない。		
拡大	各種の拡大について, 拡大率を計算できる。	各種の拡大について, それらの原理・機構を説明できる。	各種の拡大について, それらの原理・機構を説明できない。		
角度	JISで定められた表記方法で角度を表現でき, 各種表記法との換算ができる。	JISで定められた表記方法で角度を表現できる。	JISで定められた表記方法で角度を表現できない。		
真直度, 平面度, 真円度	真直度, 平面度, 真円度の計算ができる。	真直度, 平面度, 真円度の定義と測定法を図を用いて説明できる。	真直度, 平面度, 真円度の定義と測定法を図を用いて説明できない。		
表面荒さ	表面粗さのJIS規格3つを計算できる。	表面粗さのJIS規格3つを説明できる。	表面粗さのJIS規格3つを説明できない。		
ねじ	三針法によるねじの有効径の測定方法を図を用いて説明でき, 計算ができる。	三針法によるねじの有効径の測定方法を図を用いて説明できる。	三針法によるねじの有効径の測定方法を図を用いて説明できない。		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 B-(2)					
教育方法等					
概要	寸法の拡大方法, 角度を測定する方法, JISで規定されている形状(真直度・平面度・真円度・表面粗さ)の測定法について基本的な原理を説明でき, 特殊な機械要素の測定に応用することができる。さらにその内容について記述した専門書を理解・説明できる。				
授業の進め方・方法	教科書を中心に講義を行う。各内容ごとにレポートを課す。				
注意点	授業前に関連する数学(微分, 積分, テイラー展開, マクローリン展開)を復習しておくこと。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス 線度器	線度器の説明ができる。	
		2週	端度器	短度器の説明ができる。	
		3週	熱膨張・測定力による誤差	熱膨張・測定力による誤差を説明でき, 計算することができる。	
		4週	幾何学的誤差	幾何学的誤差を説明でき, 計算することができる。Abbeの原理を説明できる。	
		5週	機械的拡大	機械的拡大を説明でき, 拡大率を計算できる。	
		6週	光学的拡大	光学的拡大を説明でき, 拡大率を計算できる。	
		7週	流体的拡大	流体的拡大を説明でき, 拡大率を計算できる。	
		8週	中間試験		
	4thQ	9週	電気的拡大	電気的拡大を説明でき, 拡大率を計算できる。	
		10週	角度の標準	JISによる角度の表記法に従って, 角度を表現できる。	
		11週	角度測定器	角度測定器について説明できる。	
		12週	真直度と平面度	真直度と平面度を説明し, 計算することができる。	
		13週	真円度	真円度を説明し, 計算することができる。	
		14週	表面荒さ	表面荒さを説明し, 計算することができる。	
		15週	特殊な機械要素の測定	三線法によるねじの有効径を説明できる。	

		16週	期末試験	
--	--	-----	------	--

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	自然科学	物理	波動	2つの波が干渉するとき、互いに強めあう条件と弱めあう条件について計算できる。	3 後6
専門的能力	分野別の専門工学	機械系分野	計測制御	計測の定義と種類を説明できる。	4 後1
				測定誤差の原因と種類、精度と不確かさを説明できる。	4 後3,後4
				国際単位系の構成を理解し、SI単位およびSI接頭語を説明できる。	4 後1
				代表的な物理量の計測方法と計測機器を説明できる。	4 後2,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

評価割合

	試験	レポート	合計
総合評価割合	50	50	100
線度器と端度器	5	5	10
誤差	10	10	20
Abbeの原理	5	5	10
拡大	10	10	20
角度	5	5	10
真直度, 平面度, 真円度	5	5	10
表面荒さ	5	5	10
ねじ	5	5	10